PRESENCE

CONTENTS



本ソフトPRESENCEは次の内容で1セットとなっております。

・ディスク8枚

システムディスク	シナリオディスク1	シナリオディスク4
オープニングディスク	シナリオディスク2	シナリオディスク5
	シナリオディスク3	シナリオディスク6

・取り扱い説明書　1冊

・アンケートハガキ　1枚

ＡＴＣ担当管制主任、マイケル・コークはハイジャッカーの無線通告を、いたずらと判断した。そして機の成田への着陸高度までの降下を指示した。
「客室の気密ブロックに穴を空けられたくないのなら、現在の高度を維持しろ。事態を信じたくない気持ちは分かるが、もし疑問を解決したいのなら車輪を出せ。諸君らの疑問にお答しよう。」

マイケル・コークは決然とした声に戦慄した。機長、加藤貞雄は指示に従った。

果たして、爆裂音とともに車輪は前方に吹き飛んだのだった。間違いなく戦闘機はハイジャッカーとともに背後にいる！

●

ロスアンゼルスを飛び立ったトランスアトランティック航空NF-037便ジャンボジェット機は、乗客乗員３２１名を乗せて、漆黒の夜空にカミソリの刃を入れたような新月の輝く北太平洋上を、11.000フィートの高度で、一路成田を目指し飛行中であった。機外の気温マイナス５１度、気圧は地上の６分の１、成層圏のまっただ中だ。

民間航空機航路は、慣性航法装置と地上管制区ＡＴＣとの無線誘導による計器飛行でその安全を約束されている。この航路をトレースして行く限り、たとえ生命を認められない成層圏といえども事故は起こり得ないのだ。

静かなフライトだ。薄明りにコックピットの無数の計器類だけがクルーに饒舌に語りかけている。

「NF-037便へ通告する。貴機は現時点より本機の指令下に行動し、指定の飛行ルートをとることを命令する」
――――突然抑揚のない、よどみない声が無線に割り込んだ。声は続けた。

「本機は現在、NF-037便の背後を飛行している。本機は最新鋭ステルス戦闘機。私はジェット戦闘機パイロットとしての訓練を十分に受けている。ご存知のように、ステルス機はレーダーでの捕捉は不可能。因って、ＡＴＣ管制レーダーでの本機確認は無駄なことだ。」

戦闘機は対空追尾ミサイル追跡システムをくらますための低燃推進ジェットエンジンを搭載している。これは戦闘機が現在のジャンボ排気煙内に位置し続ける限り、地上からの探知も永久に不可能ということだ。このことは、洋上艦、衛星、沿岸基地の全ての探査システムも用をなさないことを同時に意味する。

BACK-STORY

ステルス機は完全である。NF-037便はいまや撃墜されたも同然だ。敵機は手を伸ばせば触れられる背後にいるというのに。

「私は今NF-037便を完全に支配下においた。本機の要求は乗客及び乗員の命にある。私の指示があるまで現在の高度を維持せよ。」

ジャンボジェットは間もなく成田への着陸高度に降下を開始するところであった。

NF-037便乗客室ではあるビジネスが展開されつつあった。フリーランスのヘッドハンター小鳥遊(たかなし)けい子が、コンピュータハードメーカー、美夜受(みやず)の有沢あづみを引き抜きにかかっていたのだ。

有沢あづみは極秘裡に米航空機開発企業と、戦闘機開発の共同プロジェクトを進めていた。日米航空機産業界でその名を知らぬ者は無い。けい子は彼女をめぐり、各国の諜報員が動き出す情報を得ていた。彼らが動き出す前に、何としてもハンティングを成功させ、依頼主である日本の四井工業にあづみを引き渡さなければならない。あづみにアプローチできるのはこの機内のみ。そして時間は成田に到着する十数時間しかないのだ。

ビジネスの完璧を期すため、けい子は信頼するパートナー、山田かすけを秘かにNF-037便に乗り込ませていた。彼はサイキアナリスト（精神分析学者）の経歴を持っている。専門は心理分析と催眠法だ。

かすけはけい子の強引な依頼に反発を感じつつも有沢あづみに接近した。

———「私は米国務省よりあなたの護衛の任務を受けたＣＩＡに所属する人間です」

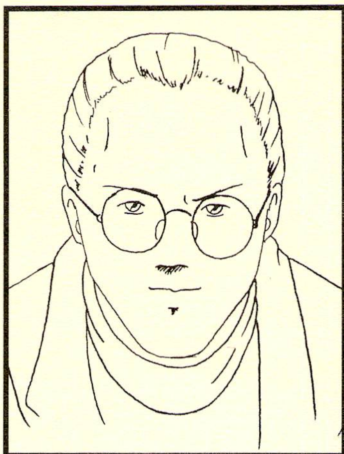
「中東のある国が、あなたの関係するプロジェクトに大変興味を持ち、諜報員を使ってあなたの誘拐を企てている」———身分を巧みに擬装したかすけは、その後の会話に同調暗示をもり込んだ。短時間のうちに、相手に親近感を抱かせる暗示催眠の一種だ。そのアプローチ中にあづみは突如異常な反応を示した。

「この旅客機は撃墜される……。グラントはもう後ろに来ている！」

トランス状態に陥ったあづみはコックピットに乱入しようとしたのだった。かすけがあづみを覚醒させると、彼女はその間の自分の行為を一切覚えていなかった。

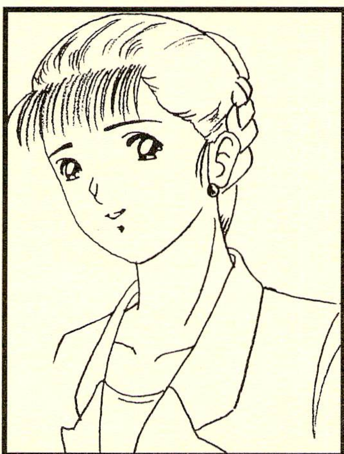
診断の結果はひとつ。———何者かの催眠法によってあづみは深層意識に暗示命令をかけられている。———

かすけは、軽い同調暗示を加えながら、あづみの心の扉をひとつひとつ開け放っていった。あづみはかすけの誘導のまま、ひとつひとつ事実を語って行くのだった。



山田かすけ ♂

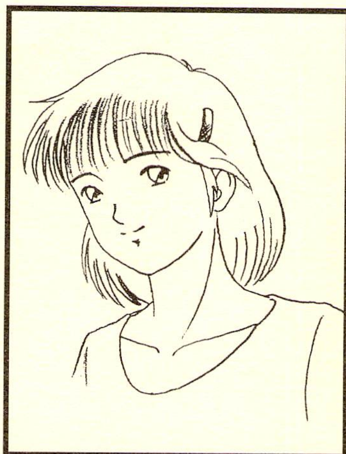
フリーランスのヘッドハンター。小鳥遊けい子の依頼により、有沢あづみをヘッドハンティングすべく、トランスアトランティックNF-307便に搭乗し、本件に巻き込まれてゆく。以前彼は将来を約束された有能な精神分析医だったが、過失により一人の患者を死に至らしめる。その女性がけい子の姉であった。



小鳥遊(たかなし)けい子 ♀

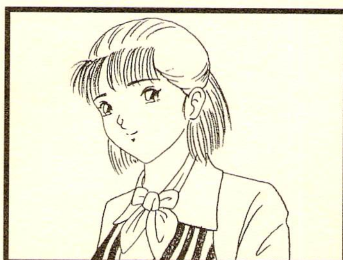
四井工業へ有沢あづみをヘッドハントするため、山田かすけに依頼。同機に搭乗する。かすけを尊敬し、信頼しているが、おくびにも出さず丁々ハッシのやり取りでかすけを導きはげましてゆく。美しく、賢い女性である。

CHARACTERS



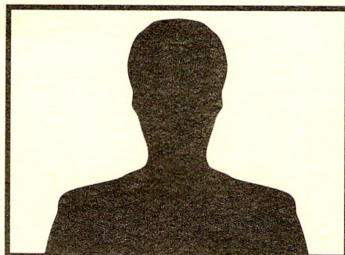
有沢あづみ ♀

コンピュータハードメーカー美夜受職員。美夜受では、米航空機産業と共同で行なっている、ある機密開発プロジェクトに参加しているという才媛。本件は、このあづみを中心に起ったのだ。まだ少女の様な彼女がその意識の深奥に、いったいなにを隠し持っているのか……。



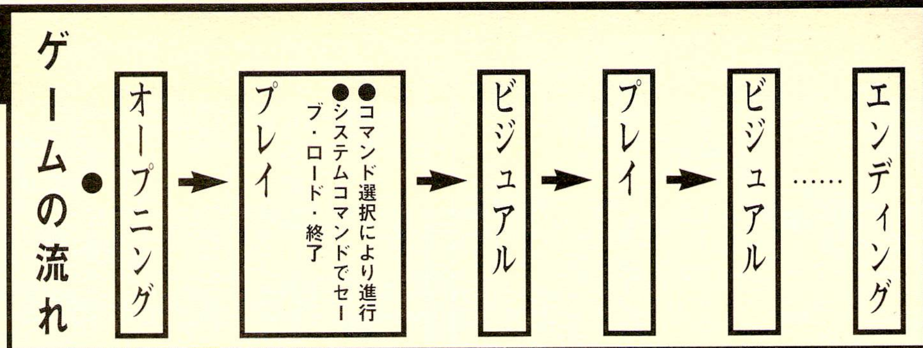
水尾薫 ♀

同機チーフパーサー。知的キャリアレディ。事態を常に冷静に判断し対処する能力を持つ。もちろん女性としての魅力もたっぷり。



グラント・フィールディング大佐 ♂

米軍所属の新型戦闘機テストパイロット。あずみの米国での生活に深く関わっていると思われる謎の人物。



■起動方法

1）PC-9801シリーズ

パソコン本体の電源を入れ、PRESENCEのシステムディスクをドライブ1、オープニングディスクをドライブ2へ入れて、リセットをを押して下さい。

2）PC-98Noteシリーズ（**液晶白黒8諧調モニターには対応していません**）

最初に、環境設定メニュー（本体マニュアル参照）を立ち上げ、次の設定を行なって下さい。

・RAMドライブを第一ドライブにする。
・起動装置をRAMドライブにする。
・PRESENCEのシステムディスクをRAMドライブへ転送する。
・FDドライブにオープニングディスクを入れて、リセットボタンを押し、再度立ち上げてください。

■ゲームの開始　ゲームを起動すると次の様なメニューが表示されます

最初から始める
途中から始める
環境設定

1）**最初から始める**
ゲームを最初から始めます。

2）**途中から始める**
以前、セーブした所からゲームを再開することが出来ます。

3）**環境設定**
このメニューは、ハード環境に応じて、表示されない場合もあります。
環境設定を選ぶと次の様なメニューが表示されます。

セーブデータを転送
MIDIを使用しない

・**セーブデータの転送**
PC98NoteシリーズのRAMドライブ内のセーブデータがPRESENCEのシステムディスクに転送されます。
※ハードディスクで立ち上げた場合、このメニューは表示されません。

・**MIDIを使用しない**
MIDI音源で演奏する場合は、これを選択して下さい。メニューが、「MIDIを使用する」に変わります。

ゲームの起動

■ハードディスクへのインストール方法

ハードディスクへのインストールについては、MS-DOSの充分な知識が必要です。

※**ハードディスクへのインストールにおいて、操作方法の誤りから起こるデータの破損等につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめ、ご了承下さい。**

1）**環境**　　**ハードディスクでゲームをプレイする場合には、次の様な環境が必要です。**

・ハードディスクの空き容量が10メガバイト以上であること。

・Config・sysの内容が次のとおりであること。

files=20
buffers=20

・デバイスドライバーを載せていないこと。

2）**実行**　　**ハードディスクへインストールする場合、次の手順に従って下さい。**

・PRESENCEをインストールするディレクトリを作成して下さい。

・ディレクトリをルートディレクトリにして下さい。

・98本体の1ドライブに、PRESENCEのシステムディスクを入れて下さい。

・ディレクトリはそのままで、PRESENCEのシステムディスクに入っている、インストールプログラム『HDSTL.EXE』を、下記の例を参照の上、実行して下さい。

・表示されるメッセージに従い、実行して下さい。

・『ハードディスク　インストールが終了しました』と、メッセージが表示されますと、インストールは終了です。

・PRESENCEをインストールしたディレクトリを、カレントディレクトリとして、ドライブ2へオープニングディスクを入れ、『HD』と入力して下さい。リターンキーを押すとゲームを実行することができます。

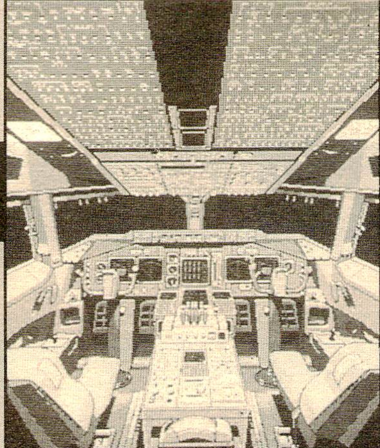
※インストール実行の例

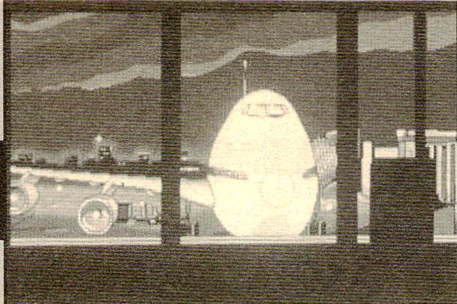
98本体の1ドライブを［B：］、PRESENCEをインストールするハードディスクのルートディレクトリを［A：］とする。

A＞MD PRESENCE　………　インストール先のディレクトリを作成する。
A＞CD PRESENCE　………　インストール先のディレクトリに変更する。

A ＞ B ： H D S T L　B ：

インストール先のドライブ名　　**PRESENCEのシステムディスクが入っているドライブ名**

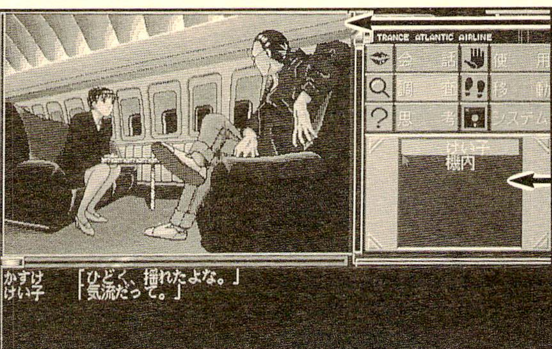




■オープニング

操作の必要はありません。デモ画面の息詰まる展開を、お楽しみ下さい。
あなたは、PRESENCEの世界へ引き込まれます。

■ゲーム進行



① **メイングラフィックエリア**
かすけや他のキャラクターの動き、状況が表現されます。

② **コマンドエリア**
コマンド入力時の選択ウィンドゥです。

③ **メッセージエリア**
キャラクターの台詞、かすけの思考している事が表示されます。

●コマンド選択によるゲーム進行

コマンドエリア上に表示された6つの基本コマンドを選択してゲームを進行します。シーンに応じてサブコマンドが表示されますので、更にそれを選択します。

●コマンドの選択、決定

コマンドエリア内の基本コマンド［会話、調査、思考、使用、移動、システム］のアイコンをカーソルで選択、決定して進行します。キャンセルは右クリック（リターンキー）

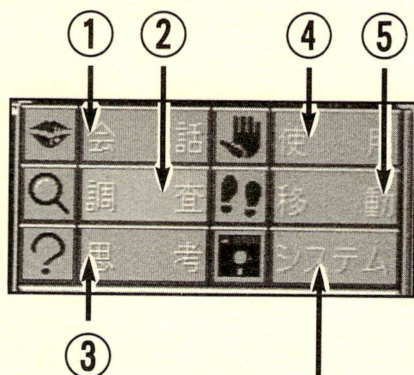
・選択／マウスカーソル
　←↑↓→キー、左4・右6・上8・下2

・決定／左クリック、スペースキー

●サブコマンド

シーンに応じて表示されるサブコマンドも同様に選択、決定して下さい。

ゲームの進行



■基本コマンド

①会話　かすけが同一シーンにいるキャラと話をする場合に使用します。

②調査　かすけが調査を行なう場合に使用します。

③思考　かすけが考える場合に使用します。

④使用　その場でかすけが持っているものを使用することができます。

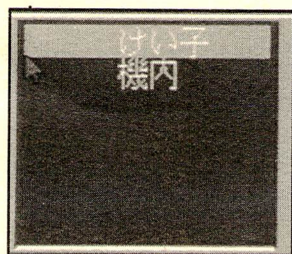
⑤移動　かすけが場所を移動する場合に使用します。

■システムコマンド

セーブ　ゲームデータのセーブが出来ます。
１～４のデータナンバーがあり、4種のデータのセーブが可能です。他のコマンドと同様に選択、決定して下さい。

ロード　セーブデータをロード出来ます。データナンバーを選択、決定して下さい。

終　了　ゲームを終了します。コマンドを選択、決定して下さい。
※終了時にはセーブ致しませんので、ゲームの途中で終了する場合は、セーブ後終了して下さい。



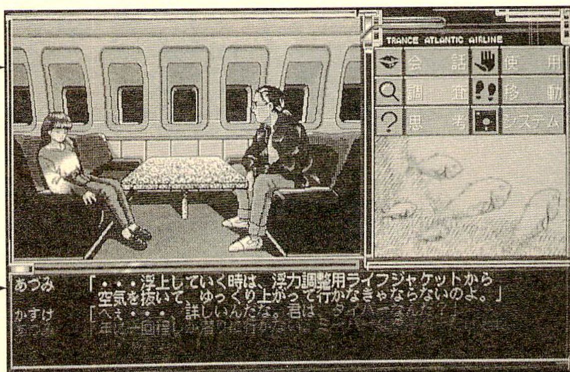
■サブコマンド

基本コマンド選択により表示されるサブコマンドはゲーム中の状況により変化します。

※コマンドの早送り

画面上で、メッセージ表示中に、マウスを右クリックすると、一画面分のメッセージが早送りされます。

ビジュアル



■メイングラフィックエリア

かすけや他のキャラの動き、状況が表現されます。

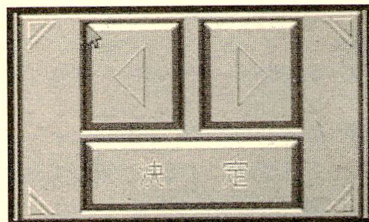
■メッセージエリア

キャラクターの台詞、かすけの考えていることが文字で表われます。

■アイキャスエリア

かすけの視点でとらえたものや、あづみの深層心理で見える映像が、アニメーションで表現されます。

※ **姿勢制御コマンドが表示されます。**
矢印を選択する事により、かすけの姿勢が変化し、それに対応するメッセージが表示され、決定するとゲームが進行します。操作方法は他の基本コマンド、サブコマンドと同様です。



ビジュアル画面の肉迫するゲームストーリーやあづみの深層心理の映像アニメーションをお楽しみ下さい。

制作ノート

●

コンピュータゲームの制作に携っていると、“予定調和”という言葉に心では反発しつつも、常に文字通り予定された世界設定、プロットに忠実に作業を進めなくてはならない。ハイテクノロジーを駆使したハードウェアに狂いはない。システムを築き上げてゆく過程は予定調和の世界に他ならない。人の心理とはほど遠い部分で完成に近づいてゆくのだ。

今回の“PRESENCE”は、そんな制作の世界から遠く離れた“人の心”に焦点を当てたゲームです。無機質な世界観に陥りがちな私たちの日常から、有機体にしか宿らない“心”をゲーム化するのは、前述のような理由からなのです。

これまでにない心理学、とりわけ、深層心理にスポットをおき、アイキャスエリアのアニメーションにも力を入れたつもりです。ユーザーの皆様がたのプレイの深層にまでこの“PRESENCE”が届いたならば、制作室一同の大きな喜びです。

株式会社タケル開発部は、発売されるソフトウエアに対して下記の審査基準を設け、品質管理に努めています。

作品に創作者たちの個人的な思い入れがあるか
作品に浸透する個性に魅力があるか
独断が活き、かつ独断に溺れない自制がきいているか
ユーザーに愛情と関心を示しているか

この基準の意図が、プレイを楽しまれる皆様方に伝わり、支持されることを願うとともに、よりよいソフトウエアを供給できるよう、日々探求し、開発努力したいと思います。

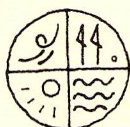
制作スタッフ

●

原作	本田祐子
シナリオ	堀　寛志
音楽	鞠川雪映
	流石一秀
	矢坂達也
グラフィック	酒井のりお
	福原　忍
プログラム	早川芳樹
プロダクションマネージメント	青木宏肇
コーディネート	渡部章生
プロデュース	渡部信和
SPECIAL THANKS	森^2
	石^2
	ヒロ青木

オリジナルサウンドトラックスタッフ

作曲・歌	鞠川雪映
アレンジ	吉井達也
アレンジ・作詞	流石一秀
ディレクト	横山喜次
レコーディング	角田　敦
プロデュース	流石一秀



いつも何かが新しい
シュールド・ウェーブ

株式会社　タケル
〒110 東京都台東区台東2-30-2
TEL.03-3839-1013（代表）



Sur Dé Wave.

シュールド・ウェーブ